



発行 放送大学茨城学習センター

〒310-0056 茨城県水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)

TEL: 029-228-0683 FAX: 029-228-0685

2019年4月

茨城学習センターだより 第74号

## もくじ

巻頭言	1
退任・新任の先生からのご挨拶	2
学位記授与式・入学者の集い	3
事務室からのお知らせ	4
ゼミのお知らせ	5~7
サークル紹介	8~9
ライブラリー講演会	10
視聴学習・図書室よりお知らせ	11
スケジュール	12

# 新しい時代を迎えて

放送大学茨城学習センター 所長

佐藤 和夫



今年度は元号が平成から令和に改まります。かつて新しい元号「平成」が当時の官房長官によって発表された映像をテレビや新聞・雑誌でよく見かけるようになりました。その墨書きが印刷されたクリアファイルもよく売れているそうです。

その頃の思い出として私個人の記憶に強く残っている一つは昭和天皇が重篤になられたとき、歌舞音曲遠慮が全国津津浦浦に浸透し、テレビで見るものがなくなって貸しビデオ屋が繁盛したことと、もう一つは即位した明仁天皇の、即位後朝見の儀に際してのお言葉、「ここに、皇位を継承するに当たり、大行天皇の御遺徳に深く思いをいたし、いかなるときも国民とともにあることを念願された御心を心しつつ、皆さんとともに日本国憲法を守り、これに従って責務を果たすことを誓い、国運の一層の進展と世界の平和、人類福祉の増進を切に希望してやみません。」でした（一部引用、宮内庁サイトから）。簡素でわかりやすく、その一方で新しい時代の訪れを感じさせる、鮮烈に心に響くお言葉でした。

今回は譲位による代替わりで、音楽も慎む必要がなく、にぎやかに祝うことができます。新しい天皇は私たちに向かってどのようなお言葉を発せられるのかも楽しみです。ご苦労は多いことと思いますが、先代に倣って国民の範たる皇室をつくり上げていくことでしょう。

さて、茨城学習センターでは客員教授のうち、藤原貞朗先生（美学・美術史）が任期満了となり、新たに谷川佳幸先生（演奏学・声楽）が就任しました。藤原先生はメインのフランス美術に関してばかりでなく、洋の東西にわたる美学・美術の様々な見方を教えてくださいました。感謝申し上げます。谷川先生はテノール歌手で、歌の実技を基礎から教えていただくことになっています。ご期待ください。

本年度も本部の授業と合わせ、学習センターを大いにご利用ください。お待ちしております。

# —退任のご挨拶—

## 美術史ゼミの記録～退任の挨拶にかえて

茨城学習センター客員教授

茨城大学人文社会科学部教授／専門分野：美学・美術史

藤原 貞朗



2014年より茨城学習センター客員教授を5年務めました。退任にあたり、実施したゼミと授業を整理しました。以下に列挙し、挨拶とさせてください。

ゼミでは31の主題を論じました（題名は簡略化）。①山下清論、②岡本太郎、③ニセモノと伝統、④岡倉天心、⑤魯山人、⑥最後の晩餐、⑦ルーシー・リー、⑧受胎告知、⑨セザンヌ、⑩肖像画論、⑪瞑想する抽象画、⑫日本美術館史、⑬法隆寺評価史、⑭シュルレアリズム、⑮バッタもん考、⑯ルーヴル・ランス、⑰県北芸術祭、⑱『茶の本』考、⑲高野野十郎、⑳復元論、㉑イメージの中の私～『この世界の片隅に』論、㉒グルスキー・蜷川実花論、㉓中国絵画史、㉔美術史方法論、㉕カリエスと『観古図説』、㉖1932年のマネ、㉗ピカソ、㉘フェルメールと手紙、㉙ゴッホ・ムンク・ホドラー、㉚藤島武二、㉛石碑「亜細亜ハ一な里」。

面接授業は4回 ①フランス近代美術('15)、②西洋名画の読解('16)、③モダンアート論('17)、④フランス美術史と思想('18)、加えて3回のライブラリー講演 ①山下清と昭和('14)、②永仁の壺事件と伝統工芸('15)、③夢二と美少女の美術史('18)をしました。お付き合い下さいました学生の皆様、有難うございました。

# —新任のご挨拶—

茨城学習センター客員教授

茨城大学教育学部教授／専門分野：演奏学

谷川 佳幸



今年度から初めて放送大学に関わらせていただきます。どんな学生さんと出会えるのか、早く一緒に音楽したいとワクワクしています。

普段はイタリアオペラを中心にテノール歌手として活動していますが、茨城大学や日本声楽家協会研究所では声楽の指導もしており、放送大学でまた一から発声について皆さんと考え、各人の持っているいい声を探し出していくのが楽しみです。

西洋音楽の中で発達してきた発声法を軸に学んでいくので、日本と西洋の表現の違いに直面します。その違いを明確にしていくことで、発音など無意識に歌ってしまいがちな日本語の歌を客観的に見られるようになり、表現することの楽しさや奥深さを体感してもらえると期待しています。歌は実技ですから、知ったからといって直ぐ出来るようになるわけではなく、理解したところがスタート地点。頭で分かったら、あとは訓練していくのみ。考えながらの演奏では、歌が理屈っぽくて面白くありませんから。しっかり身体、筋肉に覚えてもらうことが重要です。外国を知ることで日本を知り、声を通して自分を見る。

新しい世界に夢が膨らんでいます、皆様よろしくお願ひいたします。

# ご卒業・修了おめでとうございます

東京都渋谷区のNHKホールにおいて、平成31年3月23日（土）、平成30年度放送大学学位記授与式が挙行されました。茨城学習センターからは、第2学期学部42名、大学院4名の方々がご卒業・修了され、第1学期と併せ、81名の方々が長い教育を終えられました。参加された学生へは、来生学長から学位記が授与され、その後、ハイアットリージェンシー東京にて、卒業・修了祝賀パーティーが盛大に執り行われました。これまでのご努力と成果に敬意を表し、新たな歩みを進められますことを、心よりお祝い申し上げます。



## 卒業にあたって 代々木節子（心理と教育コース卒業）

きっかけは、当時流行っていた韓流ドラマで韓国語に興味を持ったので、勉強してみたいと思ったことでした。選科履修生として、その他関心のあった心理や社会関係の科目を取りました。その後、二年間の休学のあと教養学部に進みましたが、毎学期の授業科目が少なく卒業まで長く掛かってしまいました。

専攻したコースは心理と教育でしたが、子供の心理や成長について学んでみて、かつての自分の子育て等について振り返ったり、社会関係の授業を受けて、政治や歴史については以前よりよく理解できるようになったのではないかと思っています。

この度、お陰様で卒業させていただくことになりましたが、今まで面接授業でお世話になった先生方、一緒に学んだ方々、そして職員の皆様、長い間お世話になりありがとうございました。これからも放送大学で学んだことを土台として、政治や社会、その他のことに関心を持っていきたいと思っています。

# ご入学おめでとうございます

4月6日（土）、茨城学習センターにて「入学者の集い」と、学友同窓会による「祝賀茶話会」が執り行われました。「入学者の集い」では、佐藤和夫所長による式辞に続き、客員教授ならびに来賓祝辞、鈴木昭司様から新入生代表挨拶がありました。また、祝賀茶話会は、学友同窓会矢野会長からの祝福の挨拶、各サークルの紹介や入学者へのインタビュー等があり、大変和やかで貴重な会となりました。



## 新入生のことば 鈴木昭司（社会と産業コース卒業）

緊張しながら臨んだ小学校の入学式を思い出させる桜の季節の最中、本日は、私たち新入学生のために心温まる会を催しいただき誠にありがとうございます。

私たち新入生は、年齢も経験も職業も異なりますが、その多くが社会経験を経ていること、また現に仕事やボランティア等を通して社会との接点を持っているという点で共通しています。そして、私たちは「学びたい」という強い意欲と明確な動機を持って入学します。

私の場合、持病が原因で定年より遙か前に社会の一線を退きました。その後は、資格試験に挑戦したり、趣味に埋没したり、実社会と距離を置いた日々を過ごしてきました。放送大学の存在は以前から知っていたものの縁遠いものでした。それが昨年、いくつかの興味ある科目の存在を知り、選科履修生として在籍することとなりました。

この間の学びを通して、これまでの社会経験が学びを深め、異なる科目の知識が時に相互に関連性を持つ学問の全体像を構成していることに気づかされました。これが、全科履修生としての入学を決意したきっかけです。そして、私の今後の目標は、学んだ知識を再び社会に還元することです。

日本社会は、世界でも突出した少子高齢社会であり、かつ、既に人口減少社会に突入しています。これまでの最終学歴から社会人へと進むことを前提とした単線的な学習システムは機能不全を起こし、仕事等の実社会と学びとを往復するリカレント学習の意義はますます大きくなるでしょう。しかし日本においてその受け皿はまだ不十分です。その中で30年を超える歴史を有する放送大学が果たす役割は益々大きくなると確信します。

この素晴らしい大学の伝統を築き上げて来られた先生方、職員の皆さま方、そして諸先輩方に敬意を表しつつ、このような素晴らしい環境で学ぶ機会を得られたことに感謝し挨拶の言葉といたします。

# 事務室からのお知らせ

## システムWAKABA の利用方法

\* 放送大学ホームページを開き「在学生の方へ」からシステムWAKABAを選択します。  
(ログインID及びパスワードは入学許可証に記載されています。)

システム WAKABA では、大きく分けて 3つの「タブ」で構成されており、利用できる機能も大まかにこの「タブ」で区分されています。「タブ」をクリックすることで利用できる機能が切り替わります。

The screenshot shows the WAKABA system interface. At the top, there are three tabs: キャンパスライフ (highlighted in red), 授業サポート, and お知らせ (highlighted in green). Below these tabs is a sidebar with various links. A blue arrow points from the お知らせ tab to the sidebar.

**◆学生カルテ**  
学籍情報、住所、履修情報、単位修得情報等を確認できます。

**◆変更・異動手続き**  
住所変更や所属コース・学習センターの変更、休学・復学の申請等が可能です。  
※申請によっては届出期間が設定されています。期限迄に手続きして下さい。

**◆履修成績照会**  
過去の成績や、通信指導の受理確認ができます。  
※2019年度第1学期試験結果の通知 8月下旬 発送予定

**◆科目登録申請**  
科目登録期間中に科目の登録及び変更ができます。  
申請期間 8月15日(木)9:00～8月31日(土)24:00

**◆継続入学申請**  
継続入学をご希望の方は、こちらから出願できます。  
《申請期間(予定)}  
第1回募集: 6月15日(土)～8月末日  
第2回募集: 9月1日(日)～9月中旬  
※面接登録を希望の場合は、  
8月15日(木)9:00～  
8月31日(土)24:00

**学内リンク**にて外部システムやホームページへ遷移できます。

**◆Web 通信指導**  
一部の科目を除き、通信指導問題の提出・解説の閲覧が利用できます。  
提出期間 5月14日(火)10:00～6月4日(火)17:00

**◆オンライン授業**  
全ての学習をインターネット上で行います。

**◆放送授業のインターネット配信**  
テレビ科目とラジオ科目があります。

**◆単位認定試験問題・解答等**  
公表する試験問題及び解答等の閲覧期間は約1年です。

詳細な『操作マニュアル』については、

「キャンパスライフ」タブ → 「附属施設・情報システム」をクリック  
→ 「システム WAKABA 学生用マニュアル」にありますので、困ったことがあった場合には、まずは『操作マニュアル』でご確認ください。

# ゼミのお知らせ



茨城学習センターの歴代所長・客員教授等によるゼミ全14! 茨城学習センター所属学生であれば無料で受講できます。興味のある方、途中から参加してみたい方は事務室(TEL:029-228-0683)までご連絡ください。月ごとの日程を茨城学習センターのホームページ <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>に掲載しておりますので、確認してください。

\*1年ごとに申込が必要となりますので、継続受講の方も、再度、手続きをしてください。

NEW

## 『西洋音楽の伝統的な発声法を研究、身に付け、楽曲に適した歌唱を行う』

原則毎月第4水曜 13時30分~



谷川 佳幸

概要: 発声法というものがなぜ必要なのかを理解し、様々な発声法について考えます。発声練習を継続して行うことで技術を身に付け、楽曲に適した演奏ができるよう試行していく。まずはイタリア語の曲から始め、日本語の歌を的確に表現できるようになることを目指します。

計画: 毎回まず発声練習から始めます。ただ音型を繰り返すのではなく、それぞれ何を目的にした練習なのかを理解して取り組む。その後、練習曲、イタリア歌曲、その他の外国語歌曲やオペラアリアなどを扱っていきます。なぜ外国語の歌から始めるのかを歌うことで理解し、日本語の歌に移ります。

メッセージ: いい声を生まれつき持っているのは恵まれたことですが、それだけでよい歌が歌えるわけではないし、良い声を作るための技術が発声法です。主に歌声について学んでいきますが、もちろん普段の話し声にも役立ちます。楽しく腹の底から声を出しましょう。

## 『微生物の世界』

原則毎月第2土曜日 13時~



阿久津 克己

概要: 多様な微生物の世界に目を向け、それらの発見や研究の歴史、分類やその変遷のあらましを紹介する。次に、細菌と菌類を取り上げて、それぞれの構造と機能、代謝及び遺伝等、そして微生物特質の実験方法について解説する。最後に、地球の生態系で悠久の時を越えて相対してきた人類と微生物との関係を取り上げ、意見交換を行う。

計画: 第1回ゼミで全内容をまとめた資料を提示し、それに沿ってパワーポイントを用いて解説するとともに、疑問点等について意見交換を行います。

メッセージ: 今回のゼミを通して、地球生態系における微生物の役割、延いては我々人類との強い結びつきについて再認識する糸口になればと考えています。

## 『"Rachel Carson : Silent Spring(沈黙の春).1962"を読む』

原則月2回日曜日 10時~



朝野 洋一

概要: 化学合成された殺虫剤・除草剤の大量使用が人間を含む生物界に及ぼす悪影響に警鐘を鳴らした著名な書物を輪読形式で読み進めています。2月からの最終章では、化学物質に替わり、昆虫の持つ様々な能力・機能を利用する「生物学的害虫駆除方法」がテーマです。天敵・雄の不妊化・香りや羽音などの誘引手段などが昆虫の事例とともに語られます。

計画: 原則として月2回、第3日曜日を固定し、隔週で開催。翻訳本がありますが、原本を丁寧に読むことを心掛けています。難解な語句や事項、文法などについては、知見を出し合いながら理解を深めています。

メッセージ: 参加者は、多士済済、テキストを離れた話題にも各自の経験や知識が披瀝され、司会者から打ち切り宣言を出しにくいほどです。一冊の本を軸にして、様々な分野に話題が広がってゆく様は、一人での読書では味わえない喜びです。

## 『古地図の世界を楽しもう』

原則毎月第1金曜日 15時~



小野寺 淳

概要: 古地図には世界図、日本図、都市図、村図、河川図、道中図、海図など、世界には様々な種類の地図が残されています。しかし、まだ誰も研究したことのない古地図が数多く残っています。従来の研究書には記載されていない、新たな気付きがあるかもしれません。

計画: 古地図の研究方法を講義したのち、関心のある古地図について調べ、ゼミで報告し、受講者の皆さんでディスカッションします。

メッセージ: 現行の地図以外は古地図です。砂絵、岩絵、絵図や鳥瞰図、実測図など、楽しみながら学びましょう。

## 『解析の基礎から応用数学へ』

原則毎月第3日曜日 13時～



おく たつ お  
奥 達雄

概要：クライツイグ (E. Kreyszig) 著 Advanced Engineering Mathematics (和訳 =技術者のための高等数学") の第10版 Part A: 常微分方程式を中心に英語版を使って進めています。この本は理論から応用まで比較的理説しやすく説明されています。演習問題の多いのが特徴で理解を深める助けになります。第5版については和訳も出ています。現在第2章を進行中です。

計画：参加者が分担して内容及び演習問題の解答を説明することによって進めていきます。疑問点及び理解しにくい部分を解消するように努めます。第10版は第8版と演習問題などは違っているようですが、共通点も多いので、訳本は参考になると思います。

メッセージ：微分方程式は理工学、経済学など広範囲の分野で応用されています。種々の問題のモデル化とその結果の微分方程式のうちまず常微分方程式の解法について学び学びます。数学の応用に興味を持つ方の参加を歓迎します。微分積分の基礎を学んだ人なら理解できる内容です。

## 『ドイツ語を楽しもう』

原則毎月第2木曜日 10時～



さとう かず お  
佐藤 和夫

概要：外国語と言えば、もっぱら英語を指す昨今ですが、大学の良さは多様性、そして選択肢の広さです。その選択の一つとしてドイツ語をともに学ぶ機会を設けることとしました。英語とドイツ語は姉妹関係にあり、他の言語よりは入りやすいと思います。未修の人にも既習の人にも参加できるよう進めていきます。

計画：今年度はドイツ語初級の後半からです。未修の方は面接授業「ドイツ語、最初の一歩」も合わせて受講するとよいでしょう。資料はこちらで用意しますのでお気軽に参加し、説明の前後であれ、中であれ、どしどし質問を差しはさんでください。ドイツ語の世界を楽しんでいきましょう。

メッセージ：堅いイメージのあるドイツ語の世界ですが、おもしろい面も多々あります。参加をお待ちしております。

## 『初步の統計学 (Basic Statistics)』

原則毎月第4金曜日 13時～



しおみ まさ え  
塙見 正衛

概要：塙見先生のご指導の下、統計学の基礎を学びます。来年度前半のテキストは、渡辺美智子著「2018年版身近な統計」(放送大学印刷教材)です。先を急がず、じっくり学習します。統計学が初めての方、過去に学んで再度復習されたい方等、大歓迎です。後半は、現時点では未定ですが、実用的な話題を対象とすることや「R」を用いた統計手法の学習などが考えられます。

計画：「2018年版身近な統計」については、毎月1回のゼミで1章ずつ内容を学習し、併せてEXCEL等の演習問題によって理解を深めます。

メッセージ：統計学は、情報社会の中で、問題発見や問題解決の手段として重要視されるようになってきています。このゼミを通じて、身近な統計の活用の実際と基本的な統計の考え方を学んで下さい。

## 『実用統計学 (Advanced Statistics)』

原則毎月第2日曜日 13時～



しおみ まさ え  
塙見 正衛

概要：初步の統計学から歩を進めて、統計言語“R”的学習を継続します。テキストは、金明哲著「Rによるデータサイエンス」を使用するほか、必要に応じ関連テーマで特別講義を行ないます。

計画：毎月1回のゼミで、テキスト11章から1章ずつ、ゼミ生が分担を決めて内容の説明を行なう形式で学習を進めます。

メッセージ：統計言語“R”的学習を通じて、より進んだ統計学の世界を堪能しながら、応用範囲を広げて下さい。

## 『摩擦とともに力学を学ぼう』

毎月第2火曜日又は水曜日 10時～



しみず じゅん  
清水 淳

概要：家電やオフィス製品の故障原因の代表格である摩擦は、厄介な場合もある反面、歩く、つかむなどの日常生活の基本動作としても必須です。日頃は意識せずに接している摩擦について、基本的な力学を学びつつ根本から理解し、うまく付き合えるようになります。

計画：その日のテーマに関する資料を配布します。大学の教科書にも載っていない、摩擦の分子シミュレーションの研究例なども交えつつ、摩擦によるエネルギー損失のメカニズムや摩擦を制御する方法などをわかりやすく講義します。時折、力学や摩擦関連の実験も試みる予定です。

メッセージ：表面、接触、摩擦、摩耗、潤滑といった現象だけでなく、物理の力学の基礎も学べます。家電や自動車用のしゅう動部品などに対する認識も変わるでしょう。ぜひ気軽に立ち寄りください。

## 『やさしい英会話教室』

毎月第2または第3土曜日 10時～

概要：中学校から英語を学んでいるが英語を話せない。文法を気にし過ぎ、中々言葉として出せない。そこで文法などを気にせず、出来るだけ易しい単語を用いて口に出すことから始めよう。例えば：When did you get up this morning?（今朝何時に起きましたか？）I got up at seven.（7時です）のように昔学んだ易しい単語を用い、文章を口に出して他の人に伝える、これが基本です。



しら いし まさ たけ  
白石 昌武

計画：しばしば用いられる英語フレーズに基づき、知っている単語を使って短時間で自由に文章を作成し発表する。それについて参加者が英語で自由に質問する。

メッセージ：平成31年3月現在、参加者は50歳から70歳過ぎの方々5～6人で、和気あいあいと楽しくやっています。どなたでもお気軽にどうぞ。

## 『健康生活について考えよう』

毎月第3水曜日 14時～

概要：最近、日々の暮らしのなかで健康問題について取り上げられ、健康や健康問題について関心が高くなっています。身近なことから話題を持ちより、現在の生活からより健康的な生活について語り、考えましょう。



つじ よう みか  
辻 容子

計画：ゼミ参加者の関心のあることから相談しながら進めていきます。

メッセージ：自分らしく年を重ねるために必要なことを考える場にしたいと考えています。

## 『「香道明鑑」を読む』

原則毎月第3土曜日 10時～

概要：『香道明鑑』は、香道をテーマとした古文献の中でも成立時代が古く、江戸時代初期の香道の実態を伝える、貴重な文献です。水戸市立博物館蔵の孤本で、まだ、注釈書がありません。ゼミでは、この古文献と共に読み込んで、注釈を付けることを目指します。



ほり ぐち さとる  
堀口 悟

計画：授業の最初の内は、解説法について講義しますが、受講生が慣れてきたら、受講生ご自身が、単独・あるいはグループで調べて発表する形を取りたいと考えています。同じ文献の中でも比較的簡単な部分から始めましょう。

メッセージ：香道書の解説を通して、古典文献の世界に1歩踏み込むと共に、日本独特の香り文化に触れてみましょう。香道は、文学と深く結び付いていますので、古典文学の理解も深まることう思います。

## 『テレビについて語る』

原則毎月第1土曜日 13時～

概要：子どものなりたい職業の第1位は、ユーチューバーです。映像を作って、発信することが当たり前になったのです。しかし、テレビほど研究が進んでいない世界はありません。コマーシャルと番組の区別がつけにくいや細切れな番組、高齢者への配慮など、気づくことを討論します。また、よい番組を持ち寄って、みんなで見て、意見交換します。



むら の い ひとし  
村野井 均

計画：毎月第1週の土曜日午後が多いですが、参加者の都合で決めます。

メッセージ：テレビは、いろいろな角度から話ができます。新しいことを教えてもらったり、ネット情報を教えてもらったり、懐かしい話をしています。ゼミ参加者の意見はとても役に立っています。気軽に楽しくテレビの話をしましょう。

## 『カウンセリングの心』

原則毎月第2または第3土曜日 13時～

概要：カウンセリングとは実際のところ何をするのか、わかっているつもりでも、いざ、悩んでいる人を前にすると、実践するのは驚くほど難しい。ゼミでは、ロジャーズの考え方と筆者の師である佐治守夫の考え方および彼らの実際の面接ビデオを丁寧に検討する。また、後半では実際にロールプレイを行って自分たちの話の聴き方を検討する。



わた なべ こう せん  
渡邊 孝憲

計画：最初にカウンセリングの定義を紹介した後、それについて話し合う。2回目～5回目まではロジャーズの考え方・理論を学び、彼の実際の面接場面のビデオを見る。6回目～9回目は佐治のビデオを用いて彼の考え方と実際の面接を検討する。最後の3回は参加者同士でロールプレイを行い、逐語記録と音声データを用いて検討する予定である。

メッセージ：話を聴いてもらうことが人にとって救いになる、新たな一步を踏み出すことに繋がるのはどうしてだろう。先人の考え方につれることを通して、ゼミでも人の話を聞き、自分の声に耳を傾けることが何をもたらすのかゆっくり実感できたらいいと思う。

# サークル紹介

茨城学習センターでは、現在 10 サークルが活動しています。  
興味のある方、入会希望の方は、各サークル代表者または学習センター窓口  
までご連絡ください。【放送大学茨城学習センター TEL : 029-228-0683】



## パソコンクラブ

【活動日：1回／月、原則として第3日曜、7月・1月はお休み】

目的：パソコン・スマホを通じて親睦と情報技術を楽しむことを主目的としています。  
概要：午前はパソコン・カフェを開設、情報交換・相談会等を実施。

午後は年度計画で決めたテーマでの勉強会を開催。

【最近1,2年の活動内容】午後の勉強会は学生が講師となり次のようなテーマで実施。

- ◇ネット利用で賢く便利な学生生活
- ◇ネット社会の足跡
- ◇パソコン解体新書
- ◇パソコンの目から鱗な使い方
- ◇5Gの世界
- ◇クラウド・AI・VR
- ◇IoTの現状と今後
- ◇セキュリティ
- ◇AIスピーカーの得意技
- ◇Instagram等。



勉強会風景  
(茨城学習センター3階実習室にて)

皆さまのご参加をお待ちしています。

●会員数：29名 ●年会費：1,000円 ●代表者：網谷



最近の定例会（第73回）  
平成30年9月9日  
笠間市西念寺にて

## ふるさと探勝会

【活動日：年4回、主に日曜日、日帰り】

豊かな自然と気候風土に恵まれたふるさと茨城やその近隣各県の町や村には貴重な文化財・史跡が数多くあります。長い時を刻んだ歴史遺跡や美しい自然を訪ねるたびに驚きや新しい発見があります。平成11年10名足らずで発足した会も今年75回を数えました。毎回40名程が参加され、主に大型バスを利用してしています。学ぶ仲間と楽しく語らいながら、魅力ある茨城と近隣の歴史・自然を探勝してみませんか。ご参加をお待ちしております。

【この1年の活動】6月：牛久、9月：笠間、11月：鎌倉、3月：松戸

●会員数：50名 ●会費：2,000円 ●代表者：吉村

## 英会話クラブ

【活動日：毎月第1日曜日 13時～15時】

目的：英語は毎日の生活に欠かせません。楽しみながら、英語感覚を絶やさないようすることを目的としています。また、会員相互の親睦も大切にしています。

運営：茨城大学の上田敦子准教授を講師にお招きしています。日本語混じりの英語で、趣味や経験談をグループで話し、また今、話題になっているテーマを議論しています。時にはナウい表現や、かっこいい発音や歌の指導もあります。オープンキャンパスではクラスを開放し見学者も一緒に英語ソングを歌います。昨年は「When You Wish upon a Star」を楽しみました。懇親会は講師も交えて年2回、とても楽しい「Drink & Dinner Party」です。外部活動もあり、昨年は「香港ツアー」を実施しました。

入会：英語の実力は問いません。学習センター事務室で随時受け付けています。

●会員数：26名 ●会費：3,000円（半年1,500円） ●代表者：金子



香港ツアー  
愉快な会員の皆さん



第75回記念大会  
(於：新・西山荘CC)

## ゴルフサークル

【活動日：第1月曜日に月例コンペ開催】

茨城学習センターの『ゴルフ・サークル』は、10年余りの歴史を有します。他の学習センターには無く、茨城独自のユニークな存在です。ゴルフ・コンペを、毎月の第一月曜日に水戸近辺の様々なゴルフ場にて、4～5組で開催しています。ベテランも初心者も一緒に、サークル内で決めたハンドicapに基づき、楽しみながら順位を競っています。水戸周辺では、プレー費用も平日で安く、更に学生優遇で『ゴルフ場利用税』が非課税になります。ゴルフを楽しみながら、心身共に健康維持に努め、学生相互のコミュニケーションを持つ絶好の機会です。初心者からベテランの方々、興味のある方は是非ご参加下さい。学習センター事務室で受け付けています。

●会員数：22名 ●年会費：500円 ●コンペ参加費：500円 ●代表者：石川

## 香り文化サークル

【活動日：基本毎月第三土曜日】

我がサークルでは、日本の香り文化を中心としながらも、多岐に亘って広く香り文化を探求しています。世界の香りに注目して、例えば、ウズベキスタンの乳香、イギリス紅茶の香り比較、等について学びました。そして日本では、王朝文化伝統の薫物（たきもの）について研究して再現したり、江戸時代の“香り文献”を読んだりします。

●会員数：12名 ●年会費：3,000円 ●代表者：黒澤

2019年1月12日 全員



## 数学共楽会 (The Society of Enjoyable Mathematics)

【活動日：月1回（HPで紹介します）】

HP <https://sites.google.com/a/yokappe.net/mathematics310/>



「R統計学」ご指導の塩見先生（前列右2人目）とメンバー

2004年スタートの塩見先生ご指導の統計学のメンバーが中心となり、数学の初步を共に楽しく学ぶための「数学共楽会」が2008年10月に発足し、その後、奥達雄先生の「解析学」が加わり、6つのグループで活動しております。特に2016年度は発足時の理念に基づき、「初步からの数学」。さらに、2018年度は「初步の統計」も新たに再開し、スタートします。

- (1)『初步からの数学』高校数学から大学数学へ橋渡し!!ゆっくり勉強！(講師:山下・幹事:小川)
- (2)「初步の統計」ゼミ（御指導 塩見先生・講師:竹内・幹事:田辺）\*2018年新再スタート
- (3) 奥ゼミ:『Advanced Engineering Mathematics』を教材。微分方程式の研究（幹事:石田）
- (4)「実用統計学ゼミ」（御指導 塩見先生・幹事:石井）\*今までの「R統計学」と合流します。尚、本ゼミは金明哲「Rによるデータサイエンス」を使用する中級者向けゼミです。
- (5) SIG (Strang): MIT・Strang先生の Introduction to Linear Algebra の輪読（幹事:山口）
- (6) SIG (和算の数学): 神社仏閣に奉納された算額の見学・研究（幹事:竹内）

体験入会歓迎  
申込は事務室

●会員数: 24名 ●会費: 無料 ●代表者: 山下



## フィトテラビーサークル

【活動日：毎月第一日曜日 10時～12時】

Phytotherapieは日本語で植物療法と訳されます。植物の力を心身の健康・美容のために役立てる知識を学び、実践するサークルです。季節のトラブルに対処するハーブやスパイスの利用、精油を使ったクラフトや化粧品、石けんなどを作ります。作ることは楽しく、またご自身のために手作りしたものを使うのはとても贅沢な体験です。緑の薬箱について一緒に学んでみませんか？学生の皆様のご参加をお待ちしております。男性学生も是非どうぞ。（現在3名の男性学生が在籍中です。）

●会員数: 18名 ●会費: 製作物の材料費（1,000円以下） ●代表者: 石田（裕）

## 食と農と環境を考える会

【活動日：月に1回、主に火曜日 10時～】

中島紀一客員教授の「中島ゼミ」が2017年3月で終了するのを惜しみ、学生サークルとして2017年度から活動を継続することにしました。「食・農・環境」この3つは密接に関連していて、日本だけでなく人類の今後の大きな課題です。というと難しそうですが、顧問の中島紀一先生の広い学識と温かい人柄を受けて、さまざまな分野に興味と関心をもって考えていきます。会員の日頃の活動内容の発表や中島先生の講義のほか、年に数回は有機農法の見学など現地研修にも出かけます。

●会員数: 15名 ●会費: 1,000円 ●代表者: 杉本・中島



有機農法塾の見学



## 物理と天文サークル

【活動日：原則毎月第3土曜日 10時～12時】

物理が苦手でも興味のある人々、また天体観測に興味のある人々のサークルです。平成30年度からサークルとして活動を始めており、初年度は前茨城学習センター長の横沢先生のご指導のもと「宇宙の科学」（江里口著）の輪講、さらに2回の観望会を開催を行いました。このサークルの前身は、宇宙物理（特にブラックホール研究の第1人者）の専門家である横沢先生による「横沢ゼミ」（5年間実施）です。サークルとしては、いろいろな専門分野の人人が入り多様・新鮮な「ものの見方」が加わりさらに活性化されることを望んでいますので、新入会を大歓迎します。

●会員数: 15名 ●会費: 無料 ●代表者: 石田（紀）

体験入会歓迎  
申し込みは事務室へ

## 未来環境クラブ

【活動日：毎月1回、但し1・7月は試験期間のため活動中止】

我々は学生として持続可能社会の将来を展望し、これから地球温暖化防止の一環として、自然エネルギーを学んでいます。将来の低炭素社会実現のための学習会や自然エネルギー等の施設見学会として「茨城県次世代エネルギーパーク」の33施設の研修・見学会を行っております。次世代エネルギーの最先端の研究・再生可能エネルギー開発・工業地帯の企業活動等の各施設を見学しています。是非、学生の皆様ふるってご参加ください。

●会員数: 21名 ●会費: 500円 ●代表者: 川村

あなたはこのかけがえのない  
地球を守るために、  
どんな活動をしていますか？



# ライブラリー講演会

※都合により日程・会場・内容等が  
変更になる場合があります。



放送大学をはじめ県内の大学及び諸機関等の専門家が講師となり定期的に開催しています。各分野の最新の話題を聞くことができるまたとない機会です。是非ご参加ください。本講演会は「たかはぎFM(76.8MHz)」で、毎週日曜日午前10時から1時間の番組を、前編、後編、前編の再放送、後編の再放送と4週(5週の月は5週)で放送しています。

182 2019年4月20日(土)

## 横山大観の父と祖父 —地図製作者の系譜—

茨城学習センター客員教授 小野寺 淳  
茨城大学教育学部教授

横山大観の実父は酒井捨彦、祖父は酒井喜熙といいます。酒井家は水戸家中200石程の中士格でした。徳川齊昭のもとで喜熙は絵図作製に携わり、明治維新後五人の息子たちは東京で地図製作に携わりますが、それぞれ波乱万丈の生涯を送ります。なかでも五男捨彦は国図や教科用地図帳の図など多くの地図を作製しました。捨彦は地図製作の収入で大観を育て上げたのです。こうした酒井家の地図製作者の系譜を平易にお話します。

183 5月18日(土)

## 63歳の親鸞 —人生の再出発を目指して—

筑波大学名誉教授 今井 雅晴  
東国真宗研究所所長

親鸞は鎌倉時代の僧侶で浄土真宗の開祖です。彼は42歳から主に笠間市稻田に住んで念佛布教にあたり、多くの門弟を得ました。ところが60歳で故郷の京都へ戻ると、しばらく門弟との交流を絶ちました。それはなぜだったのでしょうか。そして63歳になると再び交流を始めました。人生の再出発を目指した気配です。その理由も何だったのでしょうか。それらを検討すると、親鸞の生き方はまさに現代に通じるものがあるよう見えます。

184 6月15日(土)

## 都市のフードデザート(食の砂漠)問題 —社会的排除の拡大と低栄養高齢者の増加—

茨城キリスト教大学 文学部教授 岩間 信之

フードデザートとは、生活環境の悪化により健康的な食生活を阻害された人々が暮らす、街なかの地域を意味します。ネット社会の到来等により、私たちの生活は間違なく便利になりました。しかし、便利なはずの生活環境が新たな弱者を生んでいることも事実です。その一例が、フードデザート問題です。この授業では、調査事例をもとに、フードデザート問題の実態を紹介します。また、対策についても考えてていきます。

185 8月17日(土)

## 戦前日本の探偵小説

茨城大学 人文社会科学部教授 谷口 基

明治二十年代に移入されたミステリは、まず翻案という形態で日本の地に根付き、大正末から昭和期に至る大流行期にあっては推理・怪奇・幻想・SF・伝奇・エロ等々、既成文学の枠からはみ出た奇想の宝庫として、海外に例を見ない不思議な発展をみせました。戦後エンタテインメント文化にも強い影響を及ぼした戦前探偵小説の軌跡を概観します。

186 9月21日(土)

## モーターと われわれの日常生活

茨城大学名誉教授 栗原 和美

日常生活を例にとり、モーターとのかかわり合いを紹介します。最初に、フル充電で航続距離383kmの電気自動車(EV)、2015年4月から省エネ法で導入されたトップランナーモーター(省エネルギーモーター)を紹介します。次に、日常生活に欠かせない洗濯機、掃除機、エアコン、パソコン等に使われているモーターを取り上げ、その動作原理を分かりやすく説明します。

187 10月19日(土)

## 歌を自由に歌うために 身に付けてほしいこと

茨城大学教育学部教授 谷川 佳幸

「この子はいい声だから声楽をやらせたらどうだろう」と持ちかけられる事があります。いい声であることは一つの武器ですが、逆に「いい声じゃないから声楽は無理」ということは無いと感じています。いい声を作り、いい歌を歌えるようになるために伝統的な发声法が組み立てられてきたのですから。技術なので、知ったからできるようになるというものではありませんが、知ることから始まり、可能性が広がっていきます。

188 11月3日(日)

## 小説の中の日本の近代—夏目漱石「門」と 村上春樹「スパナ」の会話の効果

元茨城大学教授 NHKカルチャー講師 杉井 和子

明治以降の日本の小説は、書き言葉から話し言葉へと大きな変革を遂げました。「」のマークをつけた会話文は、小説表現の世界を広げましたが、果たしてそれはわかりやすいものになったのでしょうか。生きた時代も個性も違う二人の大作家の文章に注目し、会話文のもつ奥行きと作家の工夫を知り、近代においても一様でない会話の意義を考えていきます。

189 12月21日(土)

## ある強かな植物病原菌と 我が闘争

茨城学習センター客員教授 阿久津 克己  
茨城大学名誉教授

多くの植物に病気をもたらす灰色かび病菌(Botrytis cinerea)は、多様な生存戦略を駆使して地球の生態系に生息し、人類がこれまでに築き上げてきた防除システムを無力化して我々の食糧生産体制を脅かしています。今回の講演会では、本菌が有す病原力や薬剤耐性など「強かな生存能力」について解説するとともに、複数の研究機関との共同研究で進めてきた遺伝子組換え技術やバイオコントロールを利用した新防除戦略を紹介します。

190 2020年2月15日(土)

## 「無意識」の世界の不思議

茨城学習センター客員教授 渡邊 孝憲  
常盤大学名誉教授

私たちは普段、自分のことをちゃんと把握し、自分で考え、判断し、行動をとっていると思っています。でも本当にそうでしょうか。「思いもかけずあんなことをしてしまった」とか「なぜそんなことをしたのか説明できない」というようなことがあるのではないかと思われます。私たちの心には、自分でも捉えられず、コントロールできない部分があるようにも感じます。今回はそのような「無意識」と呼ばれる不思議な世界について考えてみたいと思います。

191 3月14日(土)

## 保険法と市民生活 —生命保険と相続を中心に

放送大学教授 (社会と産業コース) 李 鳴

生命保険文化センター等の調査によると、日本では10世帯のうち9世帯がなんらかの生命保険に加入しており、生命保険は市民生活に浸透しています。しかし、保険が相続とも深いかかわりがあることは意外と知られていないのではないかと思われます。本講演では、①死亡保険金と相続財産との関係、②保険金受取人が被保険者より先に死亡した場合の相続関係について、事例をもって保険法、民法等に基づいて説明します。

主催  
お問い合わせ

放送大学茨城学習センター

水戸市文京2-1-1 茨城大学水戸キャンパス内  
tel:029-228-0683

茨城県立図書館

水戸市三の丸1-5-38  
tel:029-221-5569



# 視聴学習・図書室よりお知らせ



## 茨城学習センター配架図書について

学習センター配架図書はセンター内で閲覧してください。

科目主任講師選定図書・面接授業参考図書等の新規配架は行っております。図書室内で閲覧ご利用ください。

## 放送大学附属図書館図書について

放送大学附属図書館の一般図書は室外貸出できます。

本の検索・貸出予約・更新は**蔵書検索システム OPAC**が便利です。

学習センターでの図書の受取および返却については無料、自宅の場合は有料です。

ご自宅にインターネット環境のない場合は学習センターのPCまたは図書カウンターでもお申し込みができます。

### <検索方法>



- ① 放送大学附属図書館のホームページにアクセスする。  
<http://lib.ouj.ac.jp/> (放送大学HPからも入れます。)
- ② 「OPACシステム簡易検索」をクリック、または資料のタイトルやキーワードを入力し「検索」をクリックする。**(左図赤線)**  
→該当があれば書誌検索結果一覧（ヒット検索1件の時は書籍詳細）が表示される。
- ③ ヒット件数が多い場合は絞り込み検索で絞り込む。
- ④ 該当する書籍の情報を確認の上「予約」をクリックし、予約依頼・予約内容画面に従って入力する。

\*電子書籍は約70,000タイトル提供しています。

自宅のパソコンからリモートアクセス可能です。→ <http://webopac.ouj.ac.jp/>

## 学習センターでの放送授業視聴

2019年度新規開設科目の放送教材の配架は行いません。

視聴は放送授業視聴端末をご利用ください。

視聴学習・図書室では簡素化した操作で視聴できます。

## 学生用パソコンの利用

学生用パソコンは4台あり、放送大学ホームページへつながります。

Word・Excel・検索等の利用もできますが学習以外の用途では利用しないでください。

印刷は利用範囲等を守ってご利用ください。（単位認定試験過去問題・解答・通信指導・オンライン資料等印刷できないもの、上限等があります。）

初めてご利用になる方・不安のある方は  
説明いたしますのでお申出ください。



# スケジュール

## 4月

1日(月)	第1学期放送授業開始 集中科目履修生募集要項配布開始（司書教諭・看護）
5日(金)	第1学期オンライン授業開始
6日(土)	入学者の集い・歓迎茶話会
10日(水)	教員免許更新講習〔夏期〕受付開始（～5/17）
13日(土)	第1学期面接授業開始（～8/4） 第1学期面接授業（追加登録）空席発表
19日(金)	第1学期面接授業（追加登録）受付開始（～7/21）
20日(土)	ライブラリー講演会（小野寺 淳 先生）

## 5月

1日(水)	集中科目履修生受付・在学生科目登録受付開始（司書教諭・看護）
14日(火)	第1学期通信指導提出開始（～6/4）※Webによる提出の場合
18日(土)	ライブラリー講演会（今井 雅晴 先生）
21日(火)	第1学期通信指導提出開始（～6/4）※郵送による提出の場合
31日(金)	集中科目履修生受付・在学生科目登録終了（看護）

## 6月

7日(金)	集中科目履修生受付・在学生科目登録終了（司書教諭）
9日(日)	卒業研究ガイダンス
15日(土)	第2学期募集要項配布開始 第2学期出願受付開始（第1回～8/31） ライブラリー講演会（岩間 信之 先生）
22日(土)	修士論文・卒業研究発表会



## 学生証の受け取りはお済みですか？

学生証は、顔写真がシステムWAKABAに登録された後、茨城学習センターにおいて発行されます。2階事務室窓口で交付を受けてください。（学習センターの開所日をご確認ください）



写真が未提出の方は、システムWAKABAの「学生カルテ」から直接顔写真を登録するか、「学生生活の栄」の巻末についている写真票で（システムWAKABAからダウンロードすることもできます）お早めに本部学生課入学履修係へご提出ください。試験期間中は事務室が大変混み合いますので、早めの手続きをお願いします。

※学生証は、学習センター利用時・単位認定試験時に必携となります。

※学生証の受け渡しは、入学許可証の提示または古い学生証との交換になりますのでご持参ください。

## 放送大学茨城学習センター

○開所時間【通常期間】火～金 9:30～18:00

土・日 9:00～17:30

○開所日 月曜日・祝日

【単位認定試験期間】 9:00～19:00

臨時閉所等により、開所日・閉所時間を変更する場合は、その都度ホームページや掲示板等においてお知らせいたしますのでご確認ください。 <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>